

2年生 ビジュアルデザイン科グラフィックデザイン専攻

アートディレクション

担当教員 大石恵美子

受講アトリエ【302】

2025/12/01(月)- 2026/01/17(土)

9:20-12:30/13:30-16:30

授業内容

1つのテーマから100種類のビジュアルを作ります。

授業スケジュール／計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	12月1日	月	○	オリエンテーション		パッケージ&セルフプロモーション	課題の説明・質疑応答
2	12月2日	火		制作		豊島区広報映像	テーマを決める／テーマについて調べる
3	12月3日	水		制作		企業プレゼン（泰輝印刷）	学生全員プレゼン
4	12月4日	木		Adobe検定試験日		制作	
5	12月5日	金		— / Adobe検定	○	テーマ発表	
6	12月6日	土		物撮り&証写 ※		特別講座	※事前予約制
7	12月7日	日					
8	12月8日	月		制作		パッケージ&セルフプロモーション	
9	12月9日	火		制作		豊島区広報映像	
10	12月10日	水		制作		制作	
11	12月11日	木		制作		制作	
12	12月12日	金		— / Adobe検定	○	中間チェック①	
13	12月13日	土		物撮り&証写 ※		—	※事前予約制
冬季休暇							
14	1月7日	水		制作		制作	
15	1月8日	木		制作		リソグラフ実習	
16	1月9日	金		— / Adobe検定	○	中間チェック②	
17	1月10日	土		物撮り&証写 ※		—	※事前予約制
	1月11日	日					
	1月12日	月		成人の日			
18	1月13日	火				豊島区広報映像	
19	1月14日	水		制作	○	最終チェック	
20	1月15日	木		制作		リソグラフ実習	
21	1月16日	金		— / Adobe検定		制作	
22	1月17日	土		物撮り&証写 ※	○	講評	※事前予約制

学習目標

アートディレクションの根幹である「ビジュアルでコミュニケーションをする」ための3つの基本的な力を養います。①柔軟な発想力 ②幅広い表現力（得意な技法を極め、不得意・未知の分野に挑戦する）③物量を克服する持久力と執着心

予習・準備物

多彩な表現技法を求めます。得意な手法のレベルアップはもとより、未着手の技法に取り組めるように、常日頃の好奇心と創作・制作意欲を万全に。カメラ（スマホ）、画像加工アプリ、画材、表現素材、MAC（Photoshop、Illustratorなど）

注意事項

自由度が高い課題で、使用する画材など制限はありません。毎年、提出後に「もっと早くから手を動かせば良かった」と言う学生が多いです。時間配分に気をつけて、前半からどんどん作ってください。

評価方法

課題の提出締切厳守・制作意欲・表現内容の多彩さが評価ポイントです。提出の遅刻は大きな減点になります。

ブランディング

担当教員 田中北斗
受講アトリエ [502]

2025/11/10(月)- 2025/12/3(水)
13：30-16：30

授業内容
ブランディング実践：本授業では泰輝印刷株式会社様のご協力のもと、実在する企業のブランディングを実践的に学びます。
長年培われた「印刷の伝統」と、近年注力している「オンデマンド事業」のブランド価値を高めることをテーマに、展開戦略やプロモーションプランを学生自身が提案します。授業では、B to B（企業向け）と B to C（一般消費者向け）の両方の視点から、広告・イベント・販促アイテムなどのPR展開を考え、実際のビジネスシーンを意識したブランディングデザインを行います。

授業スケジュール／計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	11月10日	月	○	オリエンテーション			パッケージ & セールスプロモーション	
	11月11日	火		制作			豊島区広報映像	
2	11月12日	水		－			制作	
3	11月13日	木		制作		○	泰輝印刷 工場見学（板橋区常盤台）	ブランディングする企業訪問
4	11月14日	金		－ / Adobe検定			実技カリキュラム	
5	11月15日	土		物撮り（予約制）			－	
6	11月16日	日						
	11月17日	月		制作			パッケージ & セールスプロモーション	
7	11月18日	火		制作			豊島区広報映像	
8	11月19日	水		－			制作	
9	11月20日	木	○	アイデアチェック		○	アイデアプレゼン（学内）	PM 企業ディレクター来校
10	11月21日	金		－ / Adobe検定			実技カリキュラム	
11	11月22日	土		物撮り（予約制）			－	
	11月23日	日		勤労感謝の日				
	11月24日	月		振替休日				
12	11月25日	火		制作			豊島区広報映像	
13	11月26日	水		制作			制作	
14	11月27日	木		制作			制作	
15	11月28日	金		－ / Adobe検定			実技カリキュラム	
16	11月29日	土	○	講評会（学内）			－	
	↓							
17	12月3日	水		実技カリキュラム		○	プレゼンテーション（会場：泰輝印刷）	企業訪問

学習目標
プロが行う企業ブランディングと同じ工程を体験、実践的に学びます。
企業課題を解決するためのアイデアから、PR戦略、販促アイテムのデザインまでを制作、提案を行います。

予習・準備物

注意事項

11/13日は、企業見学の為、東武東上線「常盤台駅」改札集合となります。

評価方法

課題作品70％ 出席・制作態度・積極性30％

広告デザイン基礎

担当教員 近藤 忠
受講アトリエ [501]

2025/10/20(月)～2025/11/08(土)
9:20～12:30/13:30～16:30

授業内容
課題①：ビジュアルにコピーを付ける
課題②：公共広告を制作する
進行によって内容が変わる場合があります

授業スケジュール／計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	10月20日	月	○	オリエン／課題①：説明・講義			パッケージ&セールスプロモーション	
2	10月21日	火		制作			豊島広報映像	
3	10月22日	水		制作			制作	
4	10月23日	木		制作		○	課題①：提出・講評・講義	データ提出。モニター講評
5	10月24日	金		— /Adobe検定			映像制作1B	
6	10月25日	土		物撮り&証写(事前予約制)			—	
7	10月26日	日						
8	10月27日	月	○	課題②：説明・講義			パッケージ&セールスプロモーション	
9	10月28日	火		制作			豊島広報映像	
10	10月29日	水		制作			制作	
11	10月30日	木		制作		○	課題②：第1回ラフ提出・講評	3案から5案のラフをデータ提出。モニター講評
12	10月31日	金		— /Adobe検定			映像制作1B	
13	11月1日	土		物撮り&証写(事前予約制)			—	
14	11月2日	日						
15	11月3日	月	○	課題②：第2回ラフ提出・講評			パッケージ&セールスプロモーション	完成物に近いラフをデータ提出。モニター講評
16	11月4日	火		制作			豊島広報映像	
17	11月5日	水		制作			制作	
18	11月6日	木		制作			制作	
19	11月7日	金		— /Adobe検定			映像制作1B	
20	11月8日	土		物撮り&証写(事前予約制)		○	課題②：提出・講評	印刷提出。その後掲出、プレゼン、講評

学習目標
課題をとおり、広告表現の発想と技術を学ぶ。

予習・準備物
1.その都度、こちらで当日のスケジュールと課題内容をまとめたレジメを用意。
2.授業外作業（宿題）が必須。3.基本的な文具（30cm直定規/カッター/はさみ）は常備すること。

注意事項
特に、課題②に関しては、たくさん考え、ラフを描き、完成物をつくること。

評価方法
課題評価60%＋出席率40%
出席は6回中6回出席のこと（体調不良を除く）

Adobe検定

担当教員 三浦英介
 受講アトリエ【501】

2025/10/3(金)- 2026/02/26(木)
 11:00-12:30

授業内容

試験内容の概要。アドビ CC のログインと書体アクティベート設定。
 アプリケーションの基本操作とツール解説を行いながら、「実技・実践」の過去問題から出題されるポイントを説明する。また就職に向けての最低限必要なデザイン・スキルを身につける。

授業スケジュール/計画

			1限	指導	2限	指導	3限・4限	備考
1	10月3日	金	—	○	オリエンテーション		実技カリキュラム	
2	10月10日	金	—	○	講義		実技カリキュラム	
3	10月17日	金	—	○	講義		実技カリキュラム	
4	10月24日	金	—	○	講義		実技カリキュラム	
5	10月31日	金	—	○	講義		実技カリキュラム	
6	11月7日	金	—	○	講義		実技カリキュラム	
7	11月14日	金	—	○	講義		実技カリキュラム	
8	11月21日	金	—	○	講義		実技カリキュラム	
9	11月28日	金	—	○	講義		実技カリキュラム	
	12月4日	木	Adobe試験日(Illustrator)					
10	12月5日	金	—	○	講義		実技カリキュラム	
11	12月12日	金	—	○	講義		実技カリキュラム	
冬季休暇								
12	1月9日	金	—	○	講義		実技カリキュラム	
13	1月16日	金	—	○	講義		実技カリキュラム	
14	1月23日	金	—	○	講義		実技カリキュラム	
15	1月30日	金	—	○	講義		実技カリキュラム	
16	2月6日	金	—	○	講義		実技カリキュラム	
17	2月13日	金	—	○	講義		実技カリキュラム	
18	2月20日	金	—	○	講義		実技カリキュラム	
	2月26日	木	Adobe試験日(Photoshop)					

学習目標

デザイナーが必須としているアドビ社のアプリケーションツール、イラストレーター、フォトショップの能力検定対策講座。PC 操作と検定試験の過去問題を解説し傾向と対策を行う。サーティファイ検定試験(スタンダード)の合格率向上を目指すと共に、就職活動に向けた意識向上をはかる。

予習・準備物

PC、USB、筆記用具等

注意事項

評価方法

提出課題や授業態度にて評価判断します。

2年 ビジュアルデザイン科

パッケージ&セールスプロモーション

担当教員 岩谷のぼる、藤本陽
受講アトリエ [502]

2025/10/06(月)- 2025/12/08(月)
13：30-16：30

授業内容

- 1.デザインするパッケージ商品を決める。
- 2.ペルソナ（購入者ターゲット）を設定する。
- 3.売場を設定する（学校外への視察も検討）
- 4.パッケージデザイン & セールスプロモーションのイメージ制作。
- 5.パッケージモックアップ制作
- 6.パッケージモックアップ撮影

授業スケジュール／計画

			指導	1限	2限		3限・4限	備考
1	10月6日	月		実技カリキュラム		○	パッケージデザイン オリエンテーション	
	10月13日	月		スポーツの日				
2	10月20日	月		実技カリキュラム		○	制作	
3	10月27日	月		実技カリキュラム		○	制作	
4	11月3日	月		実技カリキュラム		○	セールスプロモーション オリエンテーション	
5	11月10日	月		実技カリキュラム		○	制作	
6	11月17日	月		実技カリキュラム		○	制作	作品撮影（授業内必須）
	11月24日	月		振替休日				
7	12月1日	月		実技カリキュラム		○	制作	作品撮影（授業内必須）
8	12月8日	月		実技カリキュラム		○	講評・プレゼンテーション	

学習目標

パッケージデザインの授業では購入者ターゲットを明確に決め、ブランディングやターゲットに有効な訴求をすることが目的です。また、セールスプロモーションの授業では先にデザインしたパッケージ（商品）の特徴を魅力的にアピールし、購買意欲を喚起させるツールを制作するのが目的です。

予習・準備物

各自、事前に興味のある「店舗」や「業態（ジャンル）」についてリサーチをしておくこと。
提出物：総合企画書（プリント 及び PDF）、各種デザインモックアップ

注意事項

2年次の集大成プログラムとなります。自由に関心しながら制作しましょう。

評価方法

課題作品70％ 制作態度・積極性30％

ポスターデザイン

担当教員 草谷隆文

受講アトリエ【302】

2025/09/29(月)- 2025/10/18(土)

9：20-12：30/13：30-16：30

授業内容

各自、漢字、カタカナ、ひらがな、アルファベットを1文字選び、文字の持つディティールを研究しつつ、ファインアートを取り込んだポスター作品を制作。指導者も同時に制作し、おのこのディスカッションをして進めていく。企画のたて方や進め方は授業の中で説明。

授業スケジュール/計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	9月29日	月	○	オリエンテーション			制作	
2	9月30日	火		制作			豊島広報映像	
3	10月1日	水		制作			制作	
4	10月2日	木		制作		○	作業&ディスカッション	
5	10月3日	金		－ / Adobe検定			制作	
6	10月4日	土		－			－	
	10月5日	日						
7	10月6日	月		制作			パッケージ&セールスプロモーション	
8	10月7日	火	○	作業&ディスカッション			豊島広報映像	
9	10月8日	水		制作			制作	
10	10月9日	木		制作			制作	
11	10月10日	金		－ / Adobe検定		○	作業&ディスカッション	
	10月11日	土	高校応募試験日					
	10月12日	日						
	10月13日	月	スポーツの日					
12	10月14日	火		制作			豊島広報映像	
13	10月15日	水	VD科研修旅行					
14	10月16日	木	○	作業&ディスカッション			制作	
15	10月17日	金		－ / Adobe検定			制作	
16	10月18日	土		－		○	講評	

学習目標

今まで学んだテーマから、タイポグラフィを主体としたポスター作り。B1の大型ポスターを作る事により、文字のディティールを追求、研究する。

予習・準備物

学生それぞれ自分の好きな文字（英字、ひらがな、カタカナ、漢字）を「一字」選んで、その文字をどのようにデザインしようとするか決めてきて最初の授業で発表すること。

注意事項

必ず最初の授業にa4サイズの紙に手描きラフを持ってくる事。教師がいる時間帯は極力制作ではなく、クラス全体でディスカッションの時間に当てる事。作業は、教師が来ない時間帯に各々の時間に行う。生徒たちの進行状況によってカリキュラムの変更あり。

評価方法

提出課題による採点

2年 ビジュアルデザイン科グラフィックデザイン専攻 / メディアデザイン専攻

豊島区広報映像

担当教員 大久保榛菜、岡山拓史

受講アトリエ【302】

2025/6/7(火)- 2026/02/03(火)
13：30-16：30

授業内容

豊島区役所の広報課と連携し、区役所内に設置されているデジタルサイネージ8台で流す動画広告を制作する。動画広告はユーザーに対して短時間での情報伝達が可能となる。また理解度を促進し、記憶への定着が期待できる。豊島区の行政サービス、イベントを発信することで、区役所を訪れる多くのユーザーに豊島区の更なる魅力を訴求する。

授業スケジュール／計画授業スケジュール／計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	6月17日	火		実技カリキュラム	○	企画制作	
2	6月24日	火		実技カリキュラム	○	↓	
3	7月1日	火		実技カリキュラム	○	↓	
4	7月8日	火		実技カリキュラム	○	↓	
夏季休暇							
5	9月2日	火		実技カリキュラム	○	提案期間	豊島区広報課と日程調整
6	9月9日	火		実技カリキュラム	○	↓	
7	9月16日	火		実技カリキュラム	○	↓	
	9月23日	火		秋分の日			
8	9月30日	火		実技カリキュラム	○	↓	
9	10月7日	火		実技カリキュラム	○	↓	
10	10月14日	火		実技カリキュラム	○	↓	
11	10月21日	火		実技カリキュラム	○	↓	
12	10月28日	火		実技カリキュラム	○	撮影期間	撮影場所と日程調整
13	11月4日	火		実技カリキュラム	○	↓	
14	11月11日	火		実技カリキュラム	○	↓	
15	11月18日	火		実技カリキュラム	○	↓	
16	11月25日	火		実技カリキュラム	○	↓	
17	12月2日	火		実技カリキュラム	○	編集期間	
18	12月9日	火		実技カリキュラム	○	↓	
冬季休暇							
19	1月13日	火		実技カリキュラム	○	↓	
20	1月20日	火		実技カリキュラム	○	↓	
21	1月27日	火		実技カリキュラム	○	↓	制作物の提出&講評日
22	2月3日	火		実技カリキュラム	○	納品	

学習目標

写真＝レンズによる描写の基本を学ぶ。動画という表現の構成を学ぶ。調査した情報を視聴者にとって興味のある有益な情報に変容させるかを学ぶ。自らの企画をプレゼンテーションし、他者に企画意図を伝えることを学ぶ。出来上がった作品についてプレゼンテーションし、企画意図などを伝えることを学ぶ。

予習・準備物

準備物：ノート、筆記用具。今までの制作物が分かるもの。

注意事項

授業は途中から豊島区広報課との連携になり、社会的なものとなります。欠席、遅刻はしないように。

評価方法

作品内容50パーセント。作品への取り組み方（授業態度、提出期日の厳守）50パーセント。

分野別作品制作・ポートフォリオ強化

担当教員 村田秀徳、岡山拓史

受講アトリエ【302】

2025/09/01(木)- 2025/09/27(土)

9:20-12:30/13:30-16:30

授業内容

本授業では、学生一人ひとりの志望業界に合わせたテーマを選択し、グラフィックデザインを制作します。課題設定からコンセプト構築、デザイン、プレゼンテーションまでを行い、実務に近い制作フローを進めます。3年次の就活に向けてポートフォリオの強化を図ります。

授業スケジュール/計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	9月1日	月		—		○	オリエン&個別面談	
	9月2日	火		パッケージ&池袋BD			豊島区広報映像	
	9月3日	水		制作			メディアデザイン基礎	
	9月4日	木		WEBデザイン			実技カリキュラム	
2	9月5日	金	○	指導(岡山)			実技カリキュラム	
	9月6日	土		—			ポートフォリオA	
	9月7日	日						
3	9月8日	月		—		○	指導(村田)	
	9月9日	火		パッケージ&池袋BD			豊島区広報映像	
9月10日~12日 創形祭準備								
9月13日/14日 創形祭								
	9月15日	月						
	9月16日	火		パッケージ&池袋BD			豊島区広報映像	
	9月17日	水		制作			メディアデザイン基礎	
	9月18日	木		WEBデザイン			実技カリキュラム	
4	9月19日	金	○	指導(岡山)			実技カリキュラム	
	9月20日	土		—			—	
	9月21日	日						
5	9月22日	月		—		○	指導(村田)	
	9月23日	火						
	9月24日	水		制作			メディアデザイン基礎	
	9月25日	木		WEBデザイン			実技カリキュラム	GD専攻はサンシャインシティ プレゼン
6	9月26日	金	○	指導(岡山)			実技カリキュラム	
7	9月27日	土		—		○	講評・提出	

学習目標

志望業界に応じた企画力の習得

各自の希望分野(パッケージ、広告、ブランディングなど)に沿ったテーマを設定し、目的やターゲットに合わせたコンセプトを構築。

実務レベルのデザイン・デザイン制作スキルの向上

グラフィックデザインに必要な技術(レイアウト、タイポグラフィ、配色設計等)を実践的に習得する。

プレゼンテーション能力の強化

制作意図を言語化し、第三者に分かりやすく効果的に伝えるプレゼンテーションができる。

予習・準備物

各自、印刷したポートフォリオを初回授業に持参してください。制作途中のものでも構いません。

注意事項

評価方法

制作した作品の評価に加え、出席率や制作態度、プレゼンテーションなどを踏まえ総合的に評価します。

2年 ビジュアルデザイン科イラストレーション・絵本専攻 / グラフィックデザイン専攻

パッケージ & 池袋ブランディング

担当教員 田中北斗

受講アトリエ【501（301、302）】

2025/06/17(火)- 2025/09/25(木)

9：20-12：30/13:30-16:30

前半3回では、日本パッケージデザイン協会が主催するコンペ「学生賞」に挑戦します。初回はプロのクリエイターが来校され、学生賞の説明やワークショップを実施予定です。

後半5回では、サンシャイン水族館の商品企画でのノウハウを活かしながら、個人ワークとして個々のアイデアを商品デザインに起こし、

モックアップ制作まで行います。商品企画デザイン～商品を入れるパッケージ、企画書までを制作。最終日はサンシャインシティ本社

授業スケジュール／計画授業スケジュール／計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	6月17日	火	○	学生賞ワークショップ		実技カリキュラム	※アトリエ501
2	6月24日	火	○	学生賞 応募作品の制作		実技カリキュラム	※アトリエ501
3	7月1日	火	○	学生賞 応募作品の制作		実技カリキュラム	※アトリエ501 ●学生賞へ応募
4	7月8日	火	○	水族館グッズ 課題説明		実技カリキュラム	※アトリエ301 ●夏休み中に作業を進める
	夏季休暇						
5	9月2日	火	○	アイデア&デザイン チェック		実技カリキュラム	※アトリエ501
6	9月9日	火	○	モックアップ制作		実技カリキュラム	
7	9月16日	火	○	企画書制作		実技カリキュラム	
8	9月25日	木		リソグラフ実習（IL）	○	プレゼン&講評（予定）	※サンシャイン本社

学習目標

グループワークで体験したフィールドワーク、リサーチ、企画、考え方を活かし、デザイン～モックアップに起こすことでよりリアルなクライアントワークを意識した作品制作を目指します。

予習・準備物

各自、サンシャイン水族館の商品アイデア（グループワークとは別のアイデアもOK）を考えておくこと。

注意事項

モックアップ制作に時間がかかりますので、タイムスケジュール管理に注意してください。

評価方法

作品内容70パーセント。作品への取り組み方（授業態度）30パーセント。

Webデザイン

担当教員 秋山カズオ、中須賀美和子

受講アトリエ【302】

2025/04/10(木)- 2024/09/25(木)

9：20-10：50/11：00-12：30

授業内容

インターネットを利用したマーケティングやコミュニケーションは今日日常生活には欠かせないものになっています。皆さんが肌身離さず持っている、スマートフォンから得られる情報やサービスは全てWEBサイトやアプリによるものです。授業では最新のWEBデザインを知るだけでなく、インターネットの普及による社会構造の変化理解し、デザイナーだけでなくイラストレーターやアーティストの環境も変化していることを知ることで、将来のVISIONを明確にしていいただければと思います。

授業スケジュール／計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	4月10日	木	○	インターネットを知る・理解する1			実技カリキュラム	
2	4月17日	木	○	インターネットを知る・理解する2			実技カリキュラム	
3	4月24日	木	○	コーディングってなあに？			実技カリキュラム	
	5月1日	木						
	5月8日	木						
4	5月15日	木	○	WEBサイトは誰でも作れる？			実技カリキュラム	
5	5月22日	木	○	WIXを使用したサイト制作1			実技カリキュラム	
6	5月29日	木	○	WIXを使用したサイト制作2			実技カリキュラム	
7	6月5日	木	○	WIXを使用したサイト制作3			実技カリキュラム	
8	6月12日	木	○	WIXを使用したサイト制作4			実技カリキュラム	
9	6月19日	木	○	もっと自由にサイトデザインをしてみよう			実技カリキュラム	
10	6月26日	木	○	WEBサイトデザイン制作1			実技カリキュラム	
11	7月3日	木	○	WEBサイトデザイン制作2			実技カリキュラム	
12	7月10日	木	○	WEBサイトデザイン制作3			実技カリキュラム	
夏季休暇								
13	9月4日	木	○	WEBサイトデザイン制作4			実技カリキュラム	
	9月11日	木	創形祭準備					
14	9月18日	木	○	WEBサイトデザイン制作5			実技カリキュラム	
15	9月25日	木	○	講評			実技カリキュラム	

学習目標

社会で最低限必要なインターネットを理解します。知っていることと理解することの違いをこの授業を通して気づくことを大切と考え、思考能力の向上を目指します。技術だけではなく、一般教養も学習することで、多面的な思考能力を身につけ、社会人として必要とされる人材育成を目指します。

予習・準備物

データ保存用のUSBメモリ、もしくは携帯用ハードディスク、持っている方はスマホ、筆記用具とノート

注意事項

評価方法

LINEの投稿/出席日数/授業に対する姿勢/提出課題による採点

2年ビジュアルデザイン科グラフィックデザイン専攻メディアデザイン専攻

写真と撮影

担当教員 藤谷勝志

受講アトリエ [501]

2025/04/14(月)-2024/07/7(月)

13：30 - 16：30

授業内容

カメラの種類、カメラの基本的構造、レンズの種類、特性を知ってもらいその使い方を理解していただきます。iPhoneはなぜ押すだけで写真が撮れるのか、オート撮影とマニュアル撮影の違い、そして使い方をカメラを手にして教えます。カメラ操作が理解できたら写真を撮る上で最も大切な「光」について説明します。実際に外での撮影と代々木にある僕のスタジオで撮影実習を行います。

授業スケジュール／計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	4月14日	月		実技カリキュラム		○	オリエンテーション	自己紹介 授業内容の説明
2	4月21日	月		実技カリキュラム		○	カメラの種類、構造、使い方の説明	
	4月28日	月	新入生歓迎会					
	5月5日	月						
	5月12日	月	健康診断					
3	5月19日	月		実技カリキュラム		○	ヒカリについての講義	
4	5月26日	月		実技カリキュラム		○	スタジオ実習	
5	6月2日	月		実技カリキュラム		○	スタジオ実習	
6	6月9日	月		実技カリキュラム		○	スタジオ実習	
7	6月16日	月		実技カリキュラム		○	スタジオ実習	
8	6月23日	月		実技カリキュラム		○	スタジオ実習	
9	6月30日	月		実技カリキュラム		○	スタジオ実習	
10	7月7日	月		実技カリキュラム		○	講評	

学習目標

デジタル一眼レフカメラをオート撮影だけでなく、マニュアル撮影でも使えるようにします。JPEGとTIFFの違い、RAWデータについて理解してもらいます。聞き慣れない言葉が多いかと思いますが、最後は写真の面白さを知り、写真好きになります。

予習・準備物

授業時に指示します

注意事項

授業時に指示します

評価方法

課題の提出、作品の内容、授業態度などで評価します。

エディトリアルデザイン

担当教員 奥定泰之

受講アトリエ【302】 2025/04/11(金)-2025/09/26(金)

13：30 -16：30

授業内容

InDesignというアプリケーションを使って、レイアウト、素材、構造などを意識しながら、冊子形式のエディトリアル作品を試作する。

授業スケジュール／計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	4月11日	金		ブックデザイン		○	オリエンテーション	
2	4月18日	金		ブックデザイン		○	InDesignとは何か	
3	4月25日	金		ブックデザイン		○	書籍のデザイン1	
	5月2日	金						
4	5月9日	金		ブックデザイン		○	書籍のデザイン2	
5	5月16日	金		ブックデザイン		○	書籍のデザイン3	
6	5月23日	金		ブックデザイン		○	雑誌のデザイン1	
7	5月30日	金		ブックデザイン		○	雑誌のデザイン2	
8	6月6日	金		ブックデザイン		○	雑誌のデザイン3	
9	6月13日	金		ブックデザイン		○	作品制作のミーティング	
10	6月20日	金		ブックデザイン		○	作品制作	
11	6月27日	金		ブックデザイン		○	作品制作	
12	7月4日	金		ブックデザイン		○	作品制作	
13	7月11日	金		ブックデザイン		○	作品制作	
夏季休暇								
14	9月5日	金		就職サポート		○	作品制作	
15	9月19日	金		就職サポート		○	作品制作	
16	9月26日	金		就職サポート		○	仕上げ・講評	

学習目標

InDesignというアプリケーションを自由に使いこなせるようになる。
レイアウトや文字組などの正しい形を理論的に考えた上で、さまざまなエディトリアル作品を作成できるようになる。

予習・準備物

デザインが工夫されていると思われるエディトリアル作品（書籍や雑誌など）をいくつか持参すること。

注意事項

評価方法

提出課題による採点

メディアデザイン基礎

担当教員 高林直俊
受講アトリエ [502]

2025/04/09(水)- 2024/09/24(水)
13：30-16：30

授業内容
各メディアの特性や相互関係などを把握し、クライアントワークに取り掛かる前のベースを学びます。また課題からプレゼンテーションまで、実践的にリアリティーを持って取り組みます。

授業スケジュール／計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	4月9日	水		実技カリキュラム		○	オリエンテーション	
	4月16日	水		実技カリキュラム				
2	4月19日	土		実技カリキュラム		○	アーティストライブ	会場：ギャラリーブント
3	4月23日	水		実技カリキュラム		○	デザインの取り組み方 & ラフ制作スタート	
	4月30日	水						
4	5月7日	水		実技カリキュラム		○	ラフアイデア制作 & チェック	
5	5月14日	水		実技カリキュラム		○	ラフアイデアチェック	
6	5月21日	水		実技カリキュラム		○	ブラッシュアップ	
7	5月28日	水		実技カリキュラム		○	レコード店見学 予定	現地集合・現地解散予定
8	6月4日	水		実技カリキュラム		○	制作進行 & 進行チェック	
9	6月11日	水		実技カリキュラム		○	制作進行 & 進行チェック	
10	6月18日	水		実技カリキュラム		○	制作進行 & 進行チェック	
11	6月25日	水		実技カリキュラム		○	制作進行 & 進行チェック	
12	7月2日	水		実技カリキュラム		○	プレゼンテーション	
13	7月9日	水		実技カリキュラム		○	課題作品鑑賞と夏課題・夏明け授業説明	
							夏季休暇	
14	9月3日	水		実技カリキュラム		○	SNS展開力	
	9月10日	水					創形祭準備	
15	9月17日	水		実技カリキュラム		○	制作進行 & 進行チェック	
16	9月24日	水		実技カリキュラム		○	SNS用 作品提出	

学習目標
各メディアの特徴・特性を理解します。また実践的なクライアントワークを通して、現状の自己スキルや得意不得意などの立ち位置を把握します。また課題～プレゼンテーション～SNS展開までリアリティーを持って取り組みます。また仕事としての考え方・意識の仕方を学びます。

予習・準備物
制作に必要なノートPCやipadなど。

注意事項
しっかりと参加していただければと思います。
PC使用・プリントアウトチェックのみ移動可とします。基本作業は502でお願いします。

評価方法
課題作品提出物（レコード、夏課題、SNS展開）・プレゼンテーションなど

2年 ビジュアルデザイン科 グラフィックデザイン専攻/ メディアデザイン専攻

ブックデザイン

担当教員 佐野 洵

受講アトリエ 【302】

2025/04/11(金)- 2025/7/11(金)

9：20-10：50/11：00-12：30

授業内容

四六判の本のカバーまわり（カバー、オビ、表紙、見返し、別丁とびら）と本文（とびら、目次、本文、略歴、奥付）のデザイン一式を実習します。

授業スケジュール／計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	4月11日	金	○	オリエンテーション			実技カリキュラム	
2	4月18日	金	○	制作			実技カリキュラム	
3	4月25日	金	○	制作			実技カリキュラム	
	5月2日	金						
4	5月9日	金	○	制作			実技カリキュラム	
5	5月16日	金	○	制作			実技カリキュラム	
6	5月23日	金	○	制作			実技カリキュラム	
7	5月30日	金	○	制作			実技カリキュラム	
8	6月6日	金	○	制作			実技カリキュラム	
9	6月13日	金	○	制作			実技カリキュラム	
10	6月20日	金	○	制作			実技カリキュラム	
11	6月27日	金	○	制作			実技カリキュラム	
12	7月4日	金	○	制作			実技カリキュラム	
13	7月11日	金	○	講評			実技カリキュラム	

学習目標

InDesignの操作を習得して、文字組みの基本を学習します。使用する紙のことまで考えて、本が1冊どのようにしてできあがるのかを学習します。

予習・準備物

特になし

注意事項

遅刻・欠席不可。特に初日のオリエンテーション、絶対に遅刻・欠席しないように。

評価方法

課題提出と授業態度で評価する。

ポートフォリオA

担当教員 白川桃子

受講アトリエ【502】

2025/04/12(土)- 2025/09/6(土)

13:30-16:30

授業内容

「伝わるポートフォリオづくり」

就職活動に必要なポートフォリオを、基礎から実制作まで順をおって学びます。

まずは、ポートフォリオの目的・自己分析・業界理解・制作の流れやポイントをおさえます。その後、個別フィードバックを受けながら、自分に合ったポートフォリオをつくり上げていきましょう。実践を通して自分の強みを整理し、将来につながる道と一緒に見つけていきましょう。

授業スケジュール／計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	4月12日	土				○	オリエンテーション／ポートフォリオの「目的や役割」	
	4月19日	土					メディアデザイン基礎 Live	
2	4月26日	土				○	ポートフォリオの「構成とテーマ」	
	5月3日	土						
3	5月10日	土				○	ポートフォリオの「デザインとレイアウト」	
	5月17日	土					企業説明会（ブレインマジック）	
4	5月24日	土				○	ポートフォリオ制作・個別フィードバック	PCで制作します。ご用意おねがいします
	5月31日	土					就職講座 1	
5	6月7日	土				○	ポートフォリオ制作・個別フィードバック	PCで制作します。ご用意おねがいします
	6月14日	土					就職講座 2	
6	6月21日	土				○	ポートフォリオ制作・個別フィードバック	PCで制作します。ご用意おねがいします
	6月28日	土						
7	7月5日	土				○	ポートフォリオ制作・個別フィードバック	PCで制作します。ご用意おねがいします
夏季休暇								
8	9月6日	土				○	ポートフォリオ制作・個別フィードバック	PCで制作します。ご用意おねがいします

学習目標

ポートフォリオ制作を通して自分の個性や強みを表現し、仕事への意識を高めることで将来のキャリアにつなげていきます。ポートフォリオは一度作って終わりではなく、自分のスキルや将来の方向性に合わせてアップデートしていくもの。最初から完璧を目指さず、まずは手を動かして形にしてみましょう。

予習・準備物

初回の授業に特別な準備は不要です。筆記用具をご持参ください。また実制作では授業外でも少しずつ進めることをおすすめします。計画的に進めながらステップを踏んでいきましょう。

注意事項

ポートフォリオの実制作ではPCを使用しますのでご持参よろしくおねがいします。

評価方法

提出課題（提出物、ポートフォリオ制作）や授業態度にて総合的に評価判断いたします。

2年 ビジュアルデザイン科グラフィックデザイン専攻

デザインプロセス

担当教員 松蔭浩之

受講アトリエ【302】

2025/04/14(月)- 2025/07/7(月)

9：20-10：50/11：00-12：30

授業内容

「写真」を使った「CDジャケット」のデザインと、DTP印刷納品までのプロセスを享受。講義とワークショップを毎回繰り返しながら、CDというフォーマットで作品を完成させる。

授業スケジュール／計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	4月14日	月	○	オリエンテーション			写真と撮影	
2	4月21日	月	○	イラレ1			写真と撮影	
	4月28日	月	新入生歓迎会					
	5月5日	月						
	5月12日	月	健康診断					
3	5月19日	月	○	イラレ2			写真と撮影	
4	5月26日	月	○	イラレ3			写真と撮影	
5	6月2日	月	○	フォトショ1			写真と撮影	
6	6月9日	月	○	フォトショ2			写真と撮影	
7	6月16日	月	○	デジカメ講座			写真と撮影	
8	6月23日	月	○	CDジャケット（ガイダンス）			写真と撮影	
9	6月30日	月	○	CDジャケット（ディレクション）			写真と撮影	
10	7月7日	月	○	フォトシューティングA			写真と撮影	

学習目標

一年次のPC実習の履修度の確認と、さらなるスキルアップをはかる。デジタルカメラ撮影法とあわせ、Adobe社のイラストレータとフォトショップを駆使し、デザインワークの領域を拡大する。後半は「セルフポートレート」を使用したCDジャケット制作に取り組む。

予習・準備物

一年次に制作したもの（A4プリントアウトとデータ）、デジタルカメラ（持っている学生のみ）

注意事項

評価方法

授業態度／提出課題による採点

2年 ビジュアルデザイン科イラストレーション・絵本専攻 / グラフィックデザイン専攻

商品企画・デザイン

担当教員 高橋廉・岸野葉奈 株式会社サンシャインエンタプライズ

受講アトリエ【301】

2025/4/15(火)- 2025/06/10(火)

9:20-10:50/11:00-12:30

授業内容

池袋・サンシャインシティ内にあるアミューズメント施設、「サンシャイン水族館」の商品開発を通してアイデア出しやデザインだけでなく、販売に至るまでの必要なプロセスを学びます。主にグループワークを中心として、実際に店舗や水族館を見学しながら、最終的に商品企画をグループ毎にプレゼンテーションします。アイデア力や実現可能性次第では、実際に水族館店舗での販売も検討します。

授業スケジュール／計画授業スケジュール／計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	4月15日	火	○	オリエンテーション			実技カリキュラム	
2	4月22日	火	○	課外授業			実技カリキュラム	
	4月29日	火						
	5月6日	火						
3	5月13日	火	○	課外授業			実技カリキュラム	
4	5月20日	火	○	授業/グループワーク			実技カリキュラム	
5	5月27日	火	○	授業/グループワーク			実技カリキュラム	
6	6月3日	火	○	授業/グループワーク			実技カリキュラム	
7	6月10日	火	○	プレゼンテーション・講評			実技カリキュラム	

学習目標

- ・発想力を養う
- ・マーケティングの基礎や商品製作のプロセスを知る
- ・商品を販売するにあたっての原価・売価・利益などのお金の流れを理解する

予習・準備物

できれば様々な施設のお土産屋をみておくこと。

持ち物は筆記用具・ノート。

注意事項

授業回数を重ねる毎にプロセスを学ぶことができるため欠席、遅刻はしないように。

授業中は必ずメモをとること。(スマートフォンでの撮影は基本的にNG)

評価方法

グループ毎のプレゼンテーション内容、授業に対する姿勢、出席状況を合わせ採点する。

2年 ビジュアルデザイン科グラフィックデザイン専攻

ロゴデザイン

担当教員 宮村ヤスヲ

受講アトリエ【302】

2025/04/15(火)- 2025/06/10(火)

13：30-16：30

授業内容

講義：事例紹介などを通して、ロゴの成り立ちや役割を理解
実習：実際にクライアントとのやりとりを経て、コンペ形式でロゴデザインを制作

授業スケジュール／計画

			指導	1限	2限	指導	3限・4限	備考
1	4月15日	火		商品・企画デザイン		○	自己紹介、好きなロゴ紹介/ 自分の名前を欧文書体で組む	
2	4月22日	火		商品・企画デザイン		○	クライアント（水性演劇部）の オリエンテーション/ 文字打ち出し、アイデア出し	
	4月29日	火						
	5月6日	火						
3	5月13日	火		商品・企画デザイン		○	TDC展（ggg）鑑賞/ 街中にある気になったタイポ（タイポグラフィ）を収集	校外授業
4	5月20日	火		商品・企画デザイン		○	集めたタイポ（タイポグラフィ）発表/ 「水性演劇部」ロゴ制作	
5	5月27日	火		商品・企画デザイン		○	事例紹介/ 「水性演劇部」ロゴ制作	
6	6月3日	火		商品・企画デザイン		○	「水性演劇部」ロゴ制作	
7	6月10日	火		商品・企画デザイン		○	プレゼンテーション	※優秀賞決定

学習目標

世の中に良いデザインを産み出す苦しさと愉しさを共に味わい
ChatGPTのようなAIで生成されるグラフィックとは異なる、すぐにでも社会で活躍できるようなセンスとテクニックを身につける。

予習・準備物

PC、カメラ（スマホ可）、筆記用具、はさみ、カッター、スケッチブック（薄手の用紙でページ数が多いもの。僕のオススメはマルマンスケッチブックLサイズですが、スペースの都合や好みもありますので、サイズは問いません）
普段から、たくさんものを見て、たくさんことを吸収するように

注意事項

たくさん脳と手を動かして、たくさん案を出す。出し惜しみをしない。
最初は模倣でも、そのなになが優れているのかを探り、さらに昇華させて自分のものにしてください。

評価方法

出席日数、取組姿勢、独創（将来）性、理解度